

【令和5年度 政策・調整会議】

件名：「川崎浮世絵ギャラリーの管理運営の考え方」（案）の策定について

日時：令和5年11月10日（金）11：05～11：10

場所：本庁舎7階特別会議室

●付議理由

浮世絵ギャラリーの安定的かつ効果的な運営を行うため、基本計画の改訂に向け、課題の検証等を踏まえ、「浮世絵ギャラリーの管理運営の考え方」を策定し、更なる浮世絵を活用した文化芸術の振興を推進するため。

●付議概要

「川崎浮世絵ギャラリーの管理運営の考え方」を策定し、川崎浮世絵ギャラリーの安定的かつ効果的な運営につなげる。

<案>

1 現状と課題

開館以降、基本計画で示した目標入館者数6万人を大きく下回る状況が続き、目標入館者数に達しないことによる収支悪化等の「管理運営の課題」が顕在化した。

2 目標入館者数の見直しと目標入館者数に向けた取組

基本計画に示した目標入館者数は、見込みが過大であったことから、施設規模に応じた最適な鑑賞環境を踏まえ、新たな目標入館者数を「17,000人」とする。

3 安定的な運営の補助

新たな目標入館者数を踏まえ、引き続き収入増加や支出削減に取り組む一方、現状の企画展等の質の高さを維持しながら安定的な運営を確保するため、補助金を交付する。

補助額については、公の施設に適用される「使用料・手数料の設定基準」の受益者負担の考え方を準用する。

●主な意見等

補助金の交付と併せて、運営改善に向けた取組を進めることが重要である。

●結論

運営改善に向けた取組をしっかりと進めることとし、案のとおり了承する。